

府立高等学校学習用端末(iPad) 卒業処理に伴う作業マニュアル (Ver.1.1)

令和6年12月
京都府教育委員会

目 次

1	はじめに	・・・1
2	初期化前のデータ退避	
2.1	作業にあたっての注意点等	・・・2
2.2	写真の保存	
2.2.1	クラウドに写真を保存する方法	・・・3
2.2.2	USBメモリ等にデータを退避する方法	・・・6
2.3	その他のデータの保存	
2.3.1	iPad本体内のデータを保存する方法	・・・12
2.3.2	京都府教育庁OneDrive内のデータを 保存する方法	・・・15
2.4	iPadに保存されているパスワードの確認 方法	・・・20
3	端末の初期化	
3.1	作業にあたっての注意点等	・・・23
3.2	初期化の手順	・・・24

1 はじめに

本書は、卒業に伴う1人1台学習用端末の初期化等を実施するにあたって、必要な作業を記載したマニュアルです。

本書を参考に、各ご家庭で作業をお願いいたします。

なお、本資料はiPad(第9世代)、iPadOS 17.1.1の環境で作成しております。iPadの機種やOSのバージョン等により、表示される画面の内容や順序が異なる場合があります。その際は、画面の指示に従い作業を実施してください。

本書に記載しておりますこと以外で、iPadの操作等についてご不明な点がある場合は、Appleのサポートセンターにお問い合わせください。

【Appleサポートセンター】

WEB問合せ : <https://support.apple.com/ja-jp/contact>

電話問合せ : 0120-277-535

<二次元コード>



2 初期化前のデータ退避

2.1 作業にあたっての注意点等

学習用端末を初期化すると、端末内のデータが全て消去されるため、事前にデータを退避しておく必要があります。データの退避先としては、個人向けクラウドサービスや外付けの記憶媒体があります。

個人向けクラウドサービスは、利用にあたって事前に登録作業が必要になる場合があります。

また、学校内でクラウドへのデータのアップロードを行うと、校内ネットワークが圧迫され、通信が止まるおそれがありますので、クラウドへのデータのアップロード等は、必ず学校外で実施してください。

なお、京都府教育委員会では、Microsoftアカウント(〇〇@online.kyoto-be.ne.jp)を生徒に配布し、Microsoft社のクラウドサービスであるOneDriveを活用しておりますが、これらのアカウントは4月以降順次削除され、データの退避先としては活用できなくなりますので、ご注意ください。

外付けの記憶媒体に関しては、機器本体のほかに、iPadと接続するためのケーブル等が必要になる場合があります。

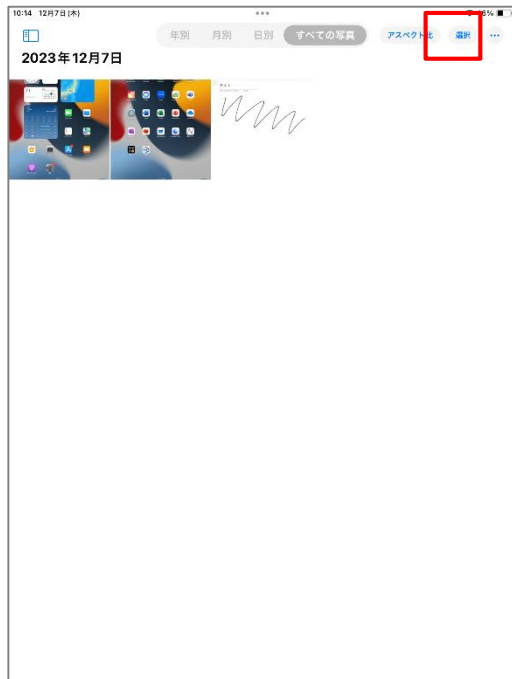
端末を初期化すると、端末内に記憶されているWebサイト等のログインID、パスワードも削除されます。そのため、初期化前にログインID、パスワードを確認しておく必要があります。

学校内での iCloud へバックアップは原則禁止です。

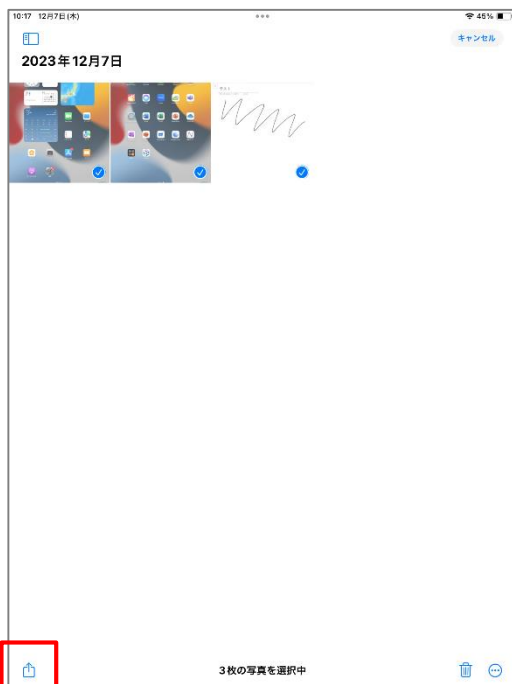
※初期化後の再設定の際に「iCloud バックアップからデバイスの復元」は行わないでください。過去の設定も全て復元されてしまい、端末が管理されている状態に戻り、再度初期化の必要が生じます。

2.2 写真の保存

2.2.1 クラウドに写真を保存する方法



1. 「写真」アプリを開き、[選択]をタップします。

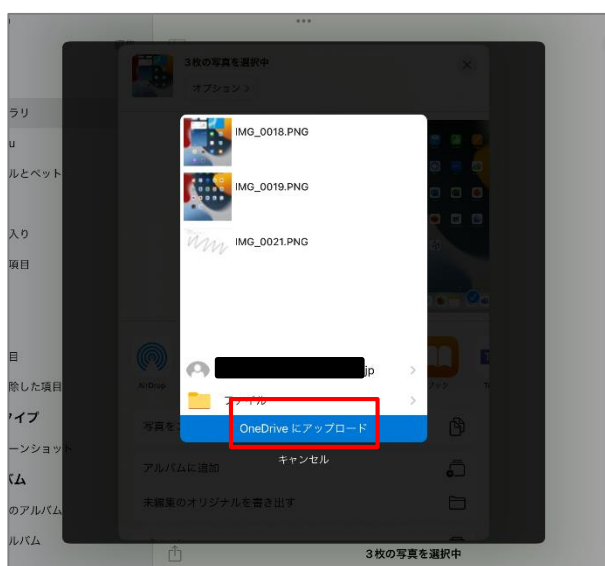


2. 保存する写真を選択し、共有マーク[]をタップします。



3. 利用するクラウド(ここではOneDrive)のアイコンをタップします。

※京都府教育委員会が配布しているMicrosoft アカウント(〇〇@online.kyoto-be.ne.jp)は、4月以降順次削除され、OneDrive等が使用できなくなりますので、ご注意ください。

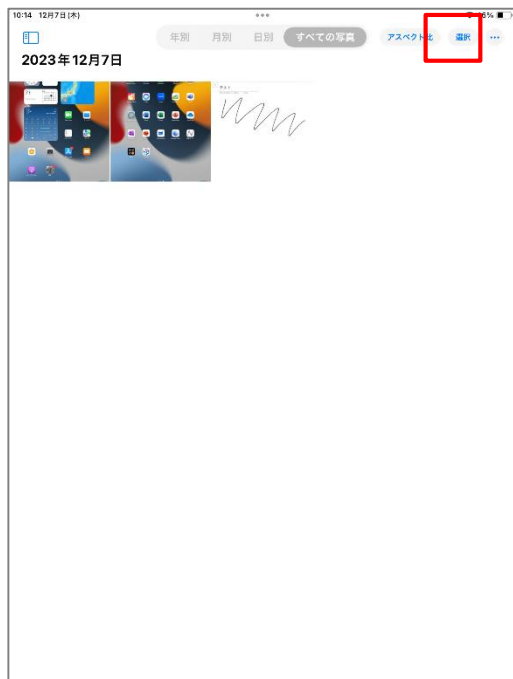


4. [OneDriveにアップロード]をタップします。

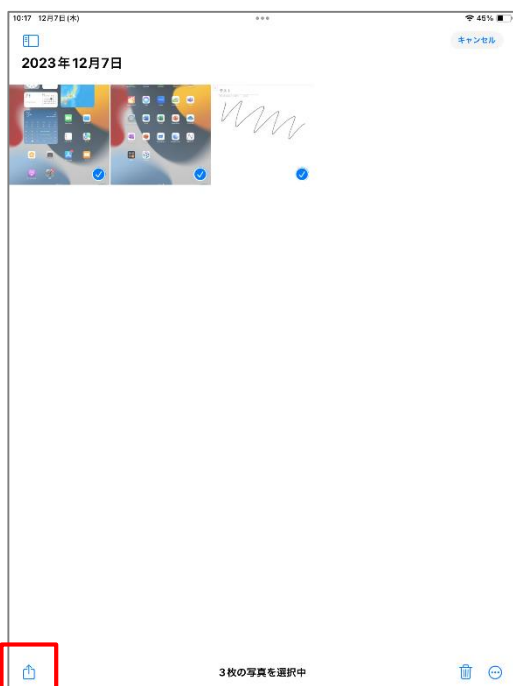
5. 写真がアップロードされます。



2.2.2 USBメモリ等にデータを退避する方法



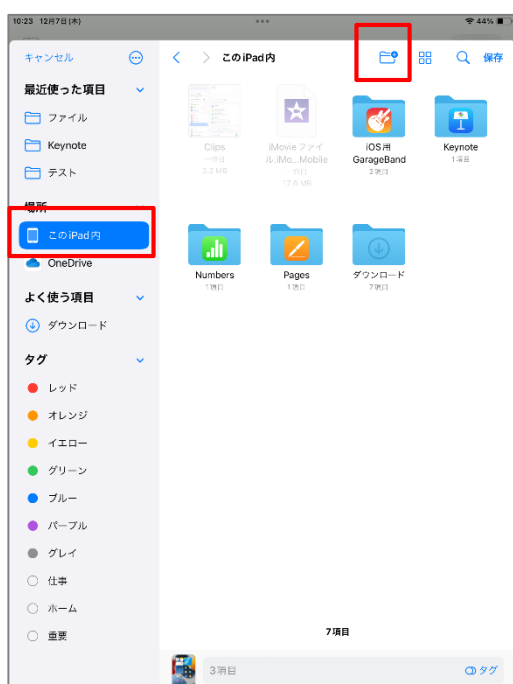
1. 「写真」アプリを開き、[選択]をタップします。



2. 保存する写真を選択し、共有マーク[]をタップします。



3. [“ファイル”に保存]をタップします。



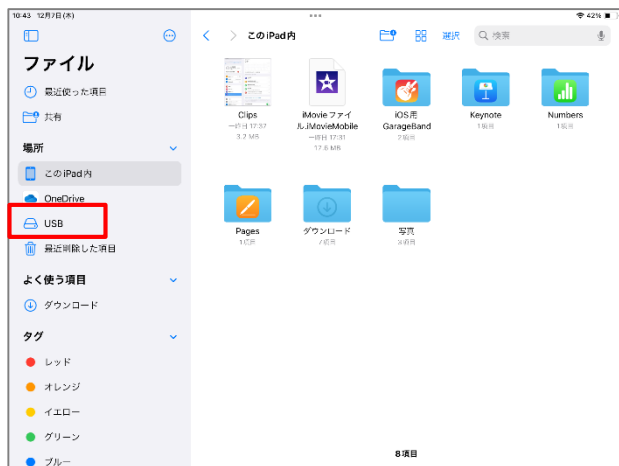
4. [このiPad内]をタップし、ファイル追加マーク []をタップします。



5. 任意のフォルダ名を入力します。



6. [保存]をタップすると、フォルダに写真が保存されます。

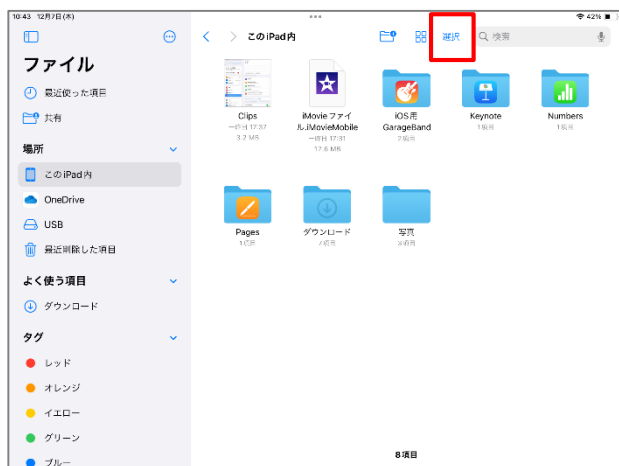


7. データを保存するUSBメモリ等(ここでは「USB」)を接続した状態で、「ファイル」アプリを開きます。

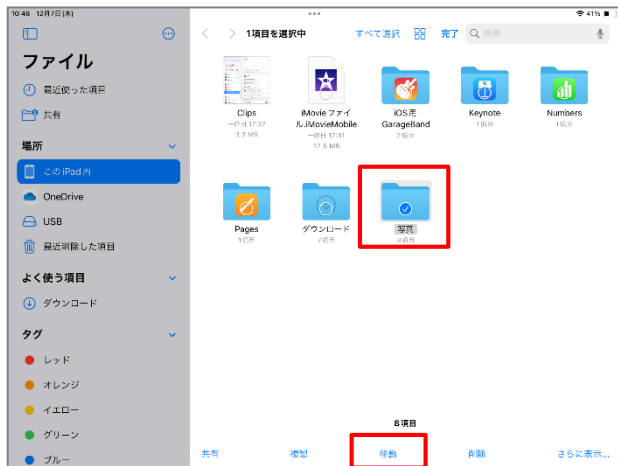
接続したUSBメモリ等が左側の[場所]に表示されていることを確認します。

※1 表示名は、使用している製品名等により異なります。

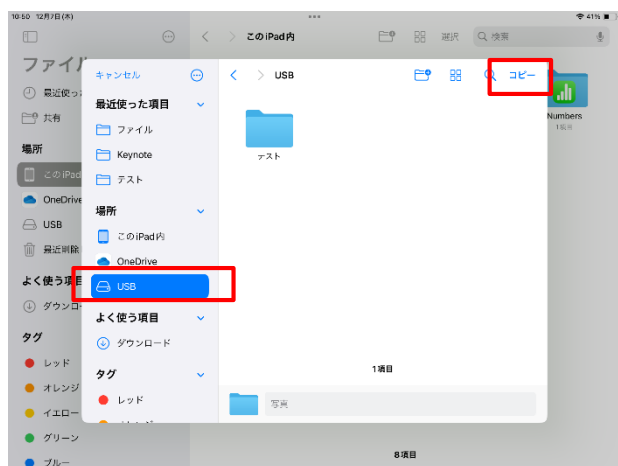
※2 表示されない場合は、一旦機器を取り外してもう一度接続してください。



8. [選択]をタップします。

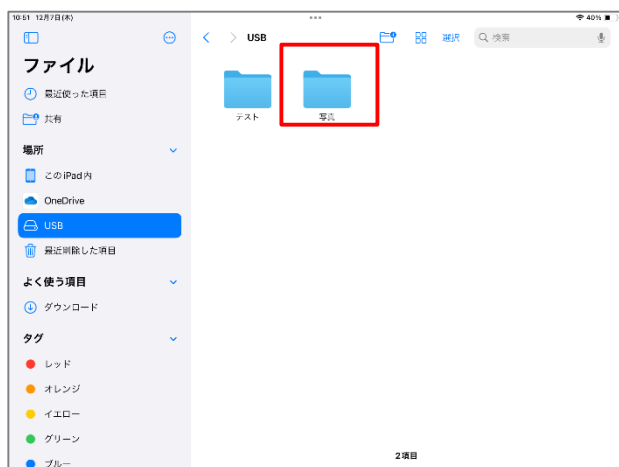


9. 写真を保存したフォルダを選択し、[移動]をタップします。



10. 接続したUSBメモリ等をタップし、[コピー]をタップします。

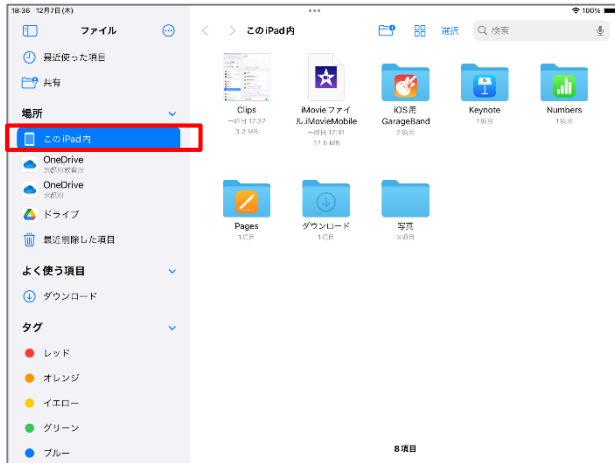
11. 写真が保存されます。



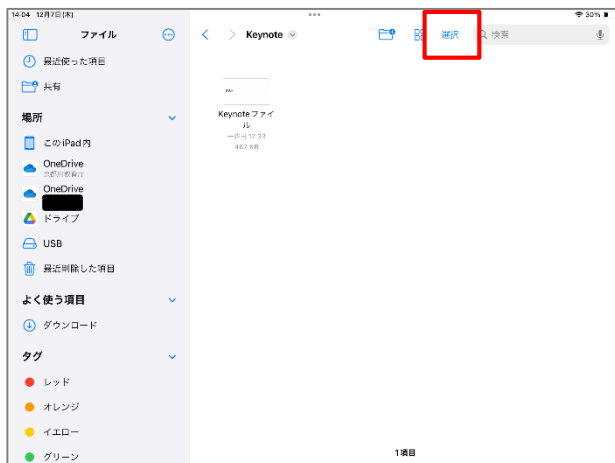
2.3 その他のデータの保存

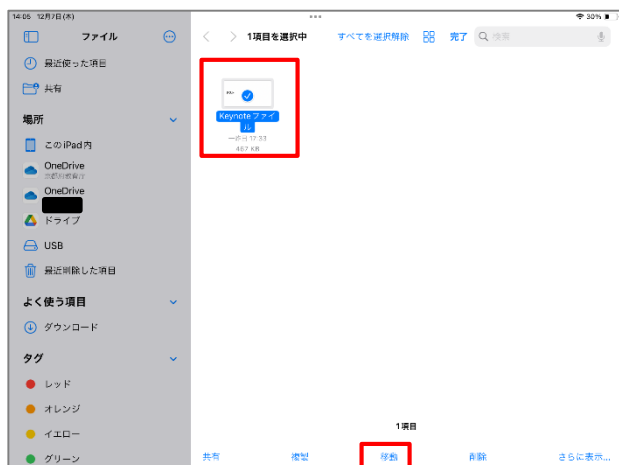
2.3.1 iPad本体内のデータを保存する方法

1. 「ファイル」アプリを開き、[このiPad内]をタップします。



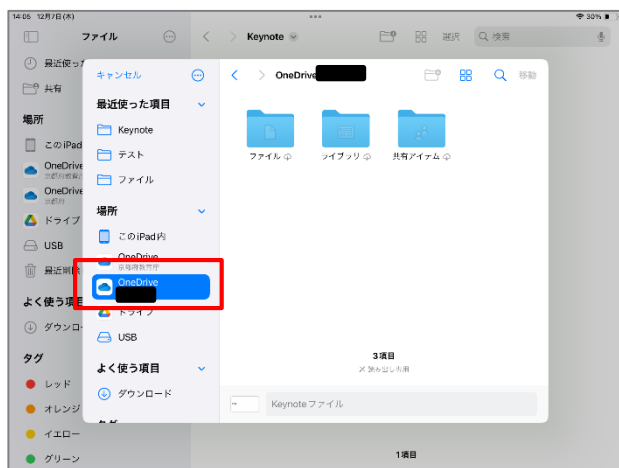
2. 保存したいデータが入っているフォルダを開き、[選択]をタップします。



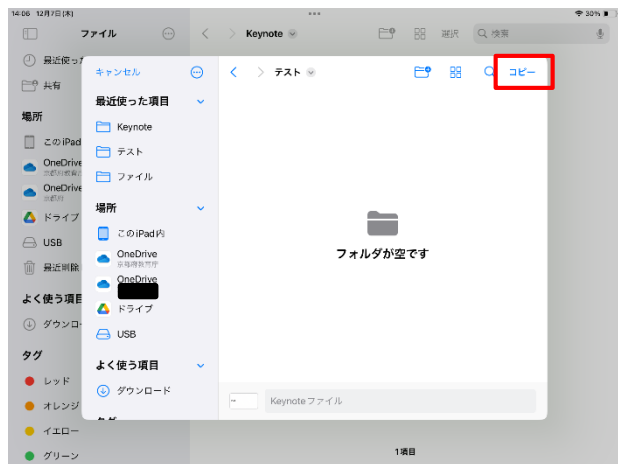


3. 保存したいデータを選択し、[移動]をタップします。

※「京都府教育庁」と表示されているOneDriveは、京都府教育委員会が配布しているMicrosoftアカウント(〇〇@online.kyoto-be.ne.jp)のものです。4月以降順次削除され、使用できなくなりますので、ご注意ください。



4. 保存先(ここではOneDrive)をタップします。

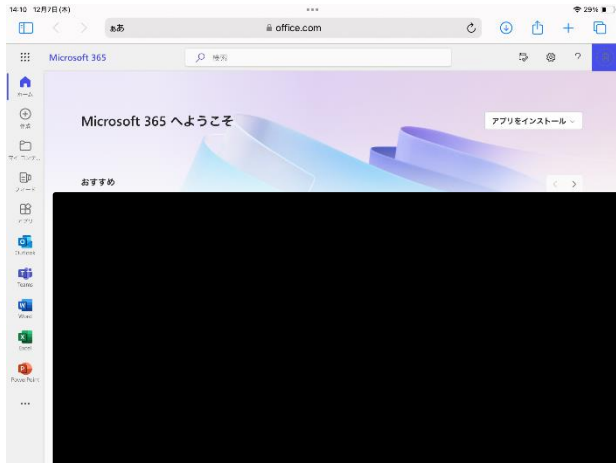


5. 保存先のフォルダを選択し、[コピー]をタップします。

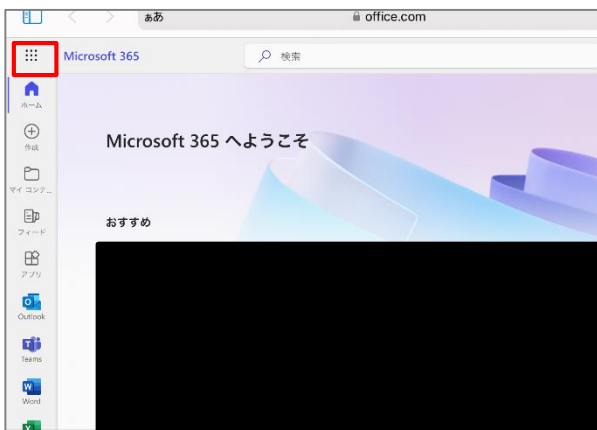
6. データがコピーされます。

クラウドからのデータのダウンロードは、必ず学校以外で実施してください。（校内ネットワークが圧迫され、通信が止まるおそれがあります。）

2.3.2 京都府教育庁OneDrive内のデータを保存する方法

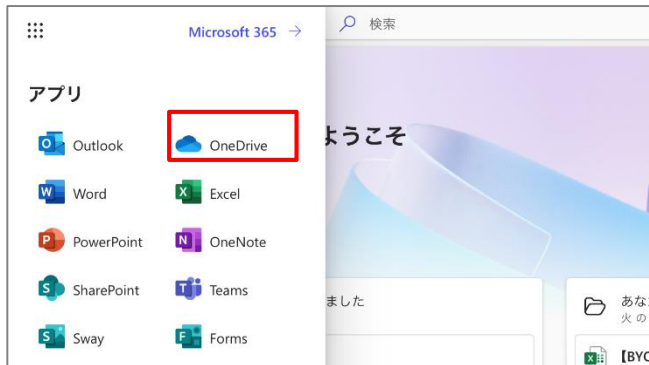


1. SafariでOffice 365ポータル(<https://www.office.com>)を開き、京都府教育委員会が配布しているMicrosoftアカウント(〇〇@online.kyoto-be.ne.jp)でサインインします。

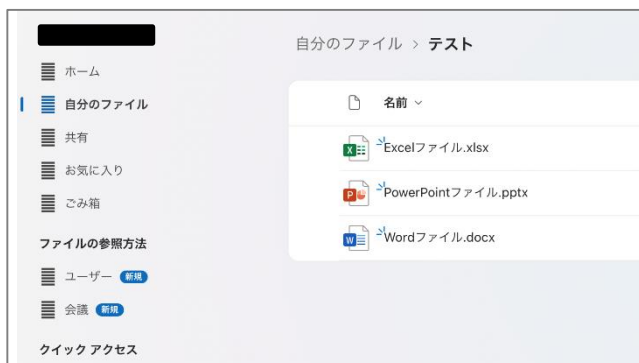


2. 左上のアイコン[]をタップします。

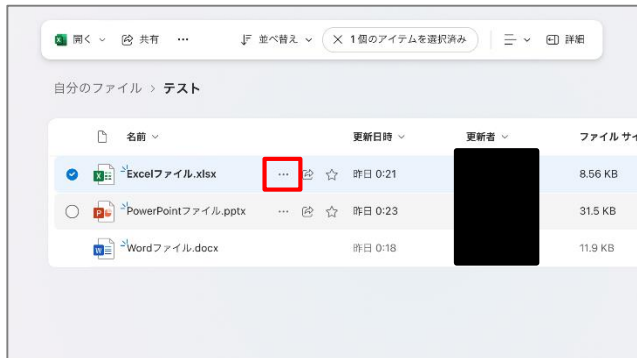
3. [OneDrive]をタップします。



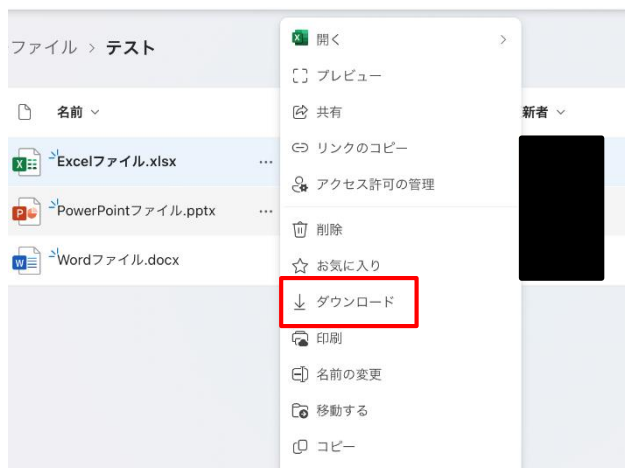
4. 保存したいファイルが入っているフォルダを開きます。



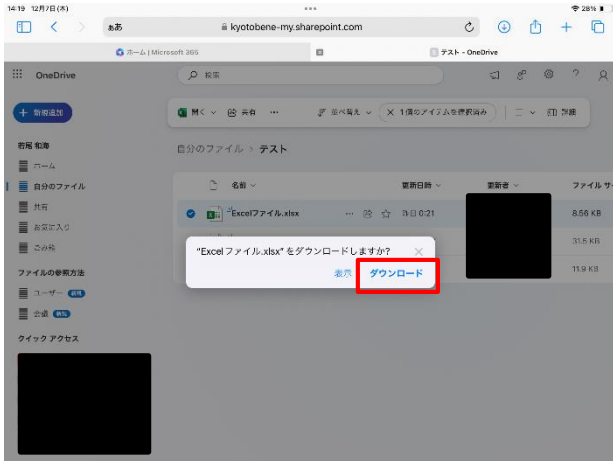
5. ファイルを長押しした後、[⋮] タップ します。



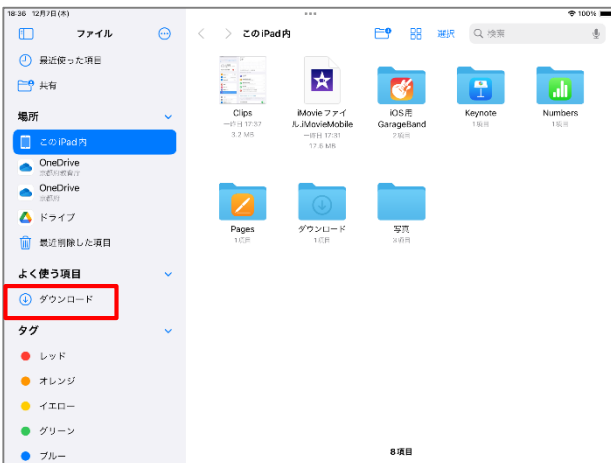
6. [ダウンロード] をタップ します。

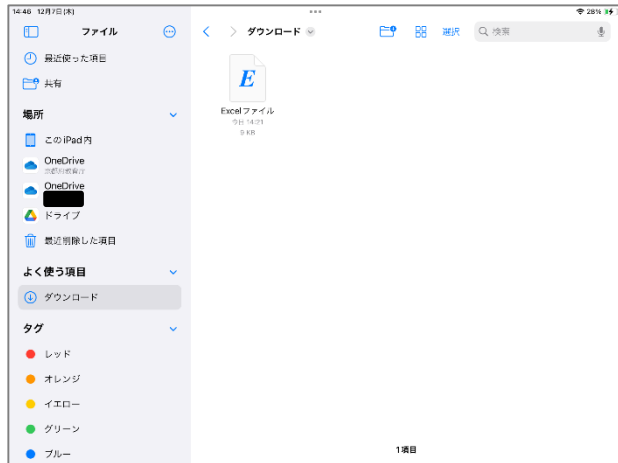


7. もう一度[ダウンロード]をタップします。



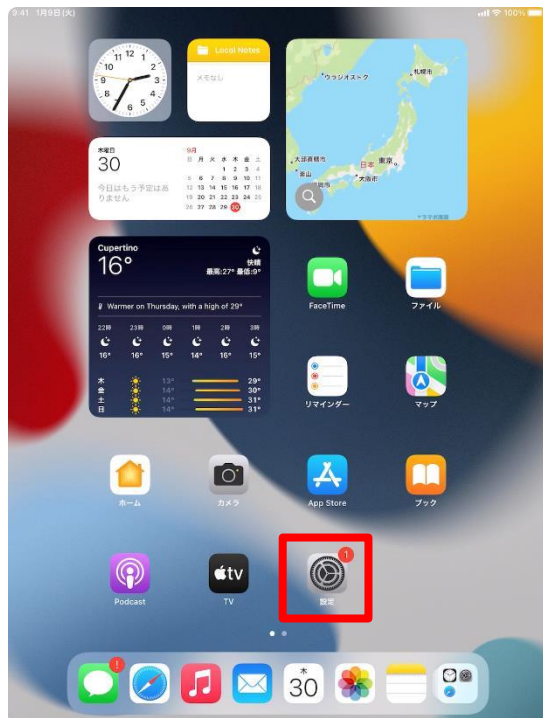
8. 「ファイル」アプリを開き、左側の[ダウンロード]をタップします。





9. ダウンロードしたデータが保存されているので、2.2.1で示した方法で他の保存先にデータをコピーします。

2.4 iPadに保存されているパスワードの確認方法



1. ホーム画面にて、
[設定]アプリをタップします。



2. [パスワード]をタップし、パスワードが保存されているサイトをタップします。

	3. [編集]をタップします。
	4. パスワードが表示されるので、[完了]をタップします。



5. パスワードが確認できたら、左上の[パスワード]をタップして前の画面に戻ります。

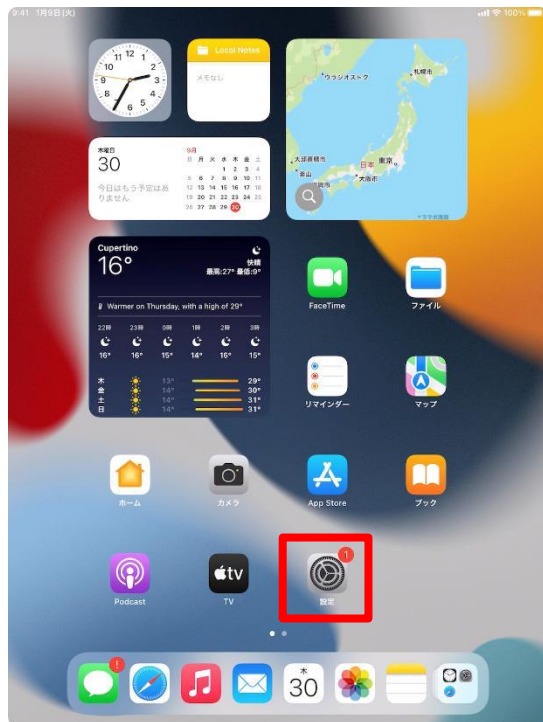
3 端末の初期化

3.1 作業にあたっての注意点等

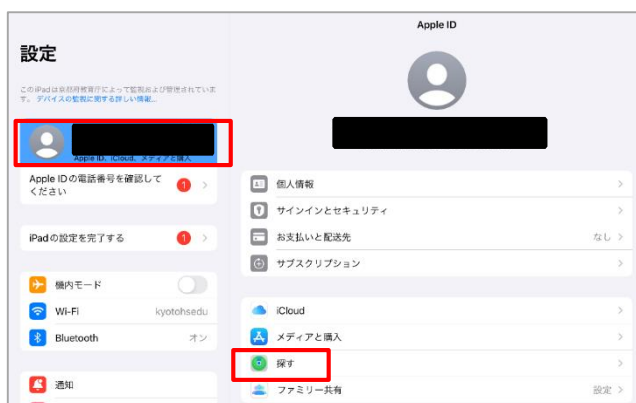
- ・府教育委員会側で事前に必要な作業を実施いたしますので、端末の初期化は、**令和7年4月1日以降**に実施してください。初期化後は端末管理ソフト(MDM)が削除され、端末は制限なく利用できる状態になります。
- ・端末を初期化すると、端末内に保存されている写真や書類等のデータが全て削除されます。**初期化後のデータの復元はできません**。必要なデータがある場合は、「2 初期化前のデータ退避」に記載されている内容を参考に、事前にデータ退避を実施してください。
- ・スクリーンタイムを使用している場合、作業を始める前に、**スクリーンタイムの制限が全て解除されている状態(全ての項目が「許可」の表示)**になっていることを確認してください。端末の利用制限がかかっている場合、手順どおり動作しない場合があります。
スクリーンタイムの設定は、「設定」>「スクリーンタイム」>「コンテンツとプライバシーの制限」から確認できます。

※初期化後の再設定の際に「**iCloud バックアップからデバイス の復元**」は行わないでください。過去の設定も全て復元されてしまい、端末が管理されている状態に戻り、再度初期化の必要が生じます。

3.2 初期化の手順



1. ホーム画面にて、
[設定] アプリをタップします。



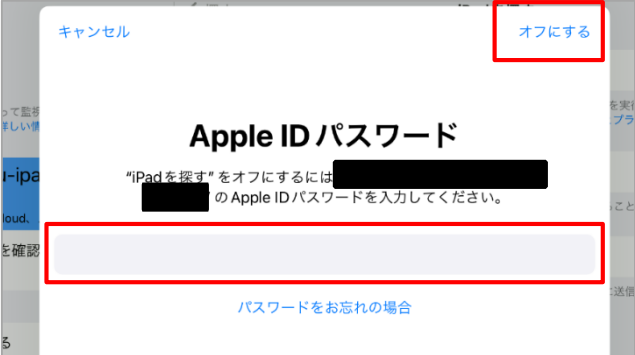
2. 画面左にて[氏名Apple ID]をタップします。
3. [探す]を タップします。

4. [iPadを探す]を タップします。



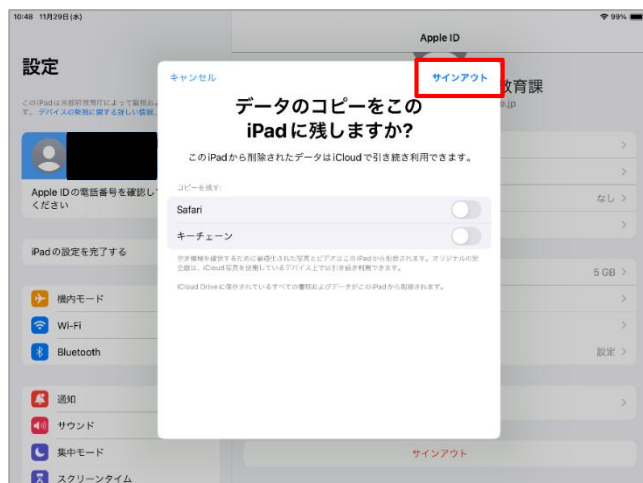
5. [iPadを探す]の横のボタンをタップし、オフにします。



	6. Apple IDのパスワードを入力し、[オフにする]をタップします。
	7. [iPadを探す]がオフになったことを確認し、[探す]をタップします。 8. [iPadを探す]がオフになったことを確認し、[Apple ID]をタップします。



9. [サインアウト]をタップします。



10.もう一度 [サインアウト]をタップします。

11. サインアウトが完了します。



12. [一般] をタップします。
13. [転送またはiPadをリセット] をタップします。





14. [すべてのコンテンツと設定を消去]
をタップします。



15. [続ける]をタップします。

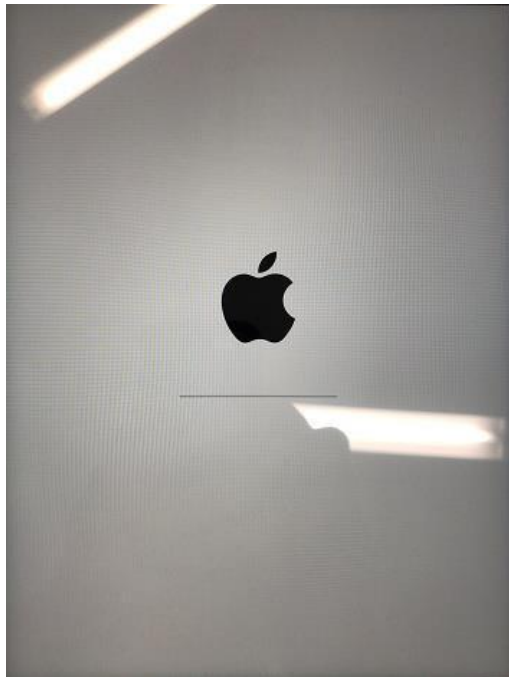
16. パスコードを入力します。



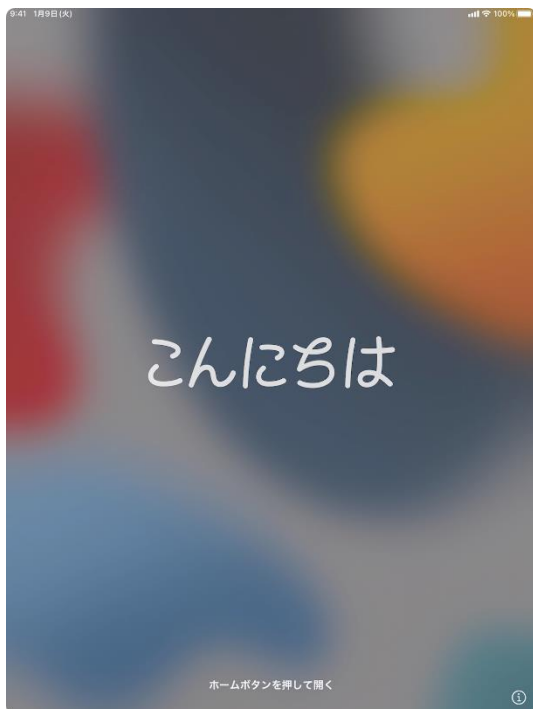
17. [iPadを消去]をタップします。

※タップすると初期化が始まります。これ以降、
端末内のデータが全て削除され、取り消し
はできません。





18. 初期化が実行されます。



19. 初期化の完了後、こんにちはの画面が表示されます。

20. 以降の立ち上げ作業の方法は、AppleのHP (<https://support.apple.com/ja-jp/HT202033>)を参照してください。

<Apple HP 二次元コード>

